

「大東市企業紹介 ～丸橋株式会社編～」

第 15 回は、「丸橋株式会社の事業に迫る！」

丸橋株式会社の丸橋社長にインタビューいたしました。

丸橋株式会社はポリエチレン、ポリプロピレン、ラミネート等、軟質包装フィルムのサイドシール加工業、ネットでの包装資材の販売をされています。

大東市の寺川にある工場は、山が近くとても自然に恵まれた場所にあります。

創業から現在

1964 年 9 月今からちょうど 60 年前に現在の丸橋社長のお父様が創業されました。

当時買い物に出かけるには、「風呂敷、買い物カゴ」だった時代に、

先駆けてポリエチレン袋をスタートし、大きく時代の波に乗って成長されました。

丸橋社長は広告制作会社にお勤めになった後、27 歳の時にご入社。

その後、40 代になられたときに社長を引き継がれました。

創業当時は文具関係の袋が中心でしたが、そこからショッピングバックに、そして現在は宅配袋など多岐に渡って製造されています。



試練の時

しかし海外からの安価な商品の輸入が増えたこと、非プラスチック化の流れで2020年のレジ袋法案により、打撃を受けられました。



エンドユーザーとの直取引に

そうした流れの中で現在は加工オンリーの受注型から、

「カスタマイズ、小口対応」を強みに

WEB サイトで直接エンドユーザーとの取引に力を入れられています。

通販用の宅配ビニール袋を強化して、現在では様々な袋類をWEBサイトで販売されています。

最小 500 部の小ロットから 10 万部以上の大ロットまで、対応が可能です。

また、制作した宅配ビニール袋、ポリ手提げ袋の検品（社内での不良品処理）もしっかりと行われており、低コストで効率的に生産する体制を整えられています。

今後はさらにオリジナル性を磨き、WEB での受注比率を高めていきたいとおっしゃいます。

下記 WEB サイト

<https://maruhashi-vinyl.com/>

